

$y = a^x$ と $y = \log_a x$ のグラフの交点の数

$a > 1$ と、 $0 < a < 1$ に場合分けをして考察する。

$y = a^x$ ……①、 $y = \log_a x$ ……②とする。当然、②の定義域は、 $x > 0$ である。

1 $a > 1$ の場合について

① $y = a^x$ のグラフは下に凸、② $y = \log_a x$ のグラフは上に凸である。したがって、交点の個数は高々 2 個である。交点の個数を決定するために、①と②が接する条件を考察する。

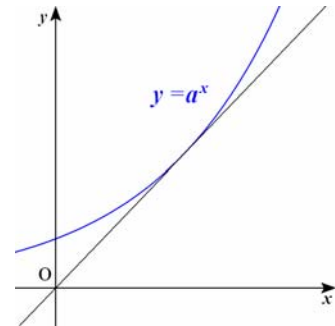
ところで、①と②のグラフは直線 $y = x$ に対して対称であるので、①と②が接する条件は、①と直線 $y = x$ が接する条件を調べればよい。

接点を $T(t, a^t)$ とすると、接線の方程式は、

$$y = a^t \cdot \log a \cdot (x - t) + a^t$$

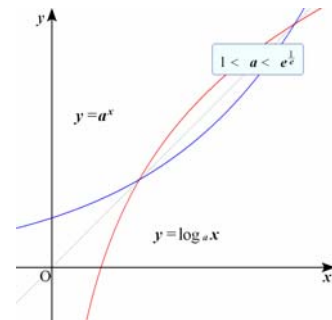
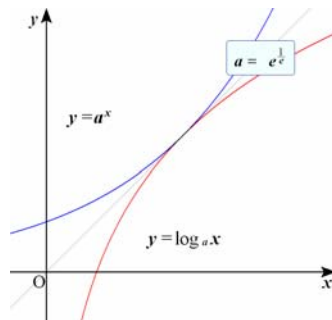
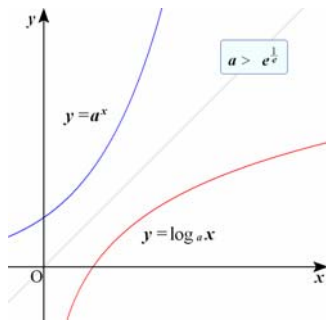
となる。これが、直線 $y = x$ に一致する条件は、

$$\begin{cases} a^t \cdot \log a = 1 \\ a^t = a^t \cdot t \log a \end{cases}$$



この連立方程式から、 $a^t = t$ を得て、連立方程式を解けば、 $(t, a) = (e, e^{\frac{1}{e}})$ となる。したがって、

$$\begin{cases} a > e^{\frac{1}{e}} & \text{のとき、交点 0 個} \\ a = e^{\frac{1}{e}} & \text{のとき、交点 1 個} \\ 1 < a < e^{\frac{1}{e}} & \text{のとき、交点 2 個} \end{cases}$$



2 $0 < a < 1$ の場合について

$f(x) = a^x - \log_a x$ とおく。ここで、直線 $y = x$ 上に必ず交点を1つ持つことを確認しておこう。つまり、 $f(x) = 0$ の実数解は少なくとも1個存在する。

さて、

$$f'(x) = a^x \cdot \log a - \frac{1}{x \log a} = -\frac{\log a}{x} \left(\frac{1}{(\log a)^2} - xa^x \right)$$

となる。ここで、 $-\frac{\log a}{x} > 0$ であるので、 $g(x) = \frac{1}{(\log a)^2} - xa^x$ とおけば、 $f'(x)$ と $g(x)$ の符号は一致している。

そして、 $g(x)$ において、 $a^x = X$ と変数変換した式を $h(X)$ とすると、

$$h(X) = \frac{1}{(\log a)^2} - X \log_a X$$

となる。よって、

$$h'(X) = -\log_a X - \frac{1}{\log a} = \frac{\log X + 1}{-\log a}$$

となる。 $h'(X) = 0$ とすると、 $X = e^{-1} = \frac{1}{e}$ を

X	(0)	\sim	$\frac{1}{e}$	\sim	(∞)
$h'(X)$		$-$	0	$+$	
$h(X)$	(∞)	\searrow	$h\left(\frac{1}{e}\right)$	\nearrow	(∞)

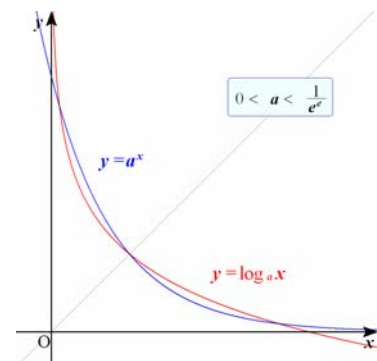
得る。

$0 < a < 1$ から、 $h(X)$ の増減表は右上のようになる。

いま、 $h\left(\frac{1}{e}\right) = \frac{1}{(\log a)^2} - \frac{1}{e} \log_a \frac{1}{e} < 0$ とすると、

$\frac{1}{(\log a)^2} + \frac{1}{e \log a} < 0$ となり、 $e + \log a < 0$ を得るので、

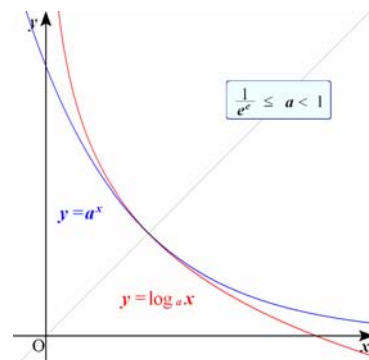
$a < e^{-e} = \frac{1}{e^e}$ である。



故に、 $0 < a < \frac{1}{e^e}$ ならば、 $h(X)$ については、 $g(x)$ つまり $f'(x)$ の符号変化が、正から負、

負から正と2度起こる。したがって、 $f(x) = 0$ は3つの実数解を持つ。

また、 $\frac{1}{e^e} \leq a < 1$ であるなら、実数解は1個である。

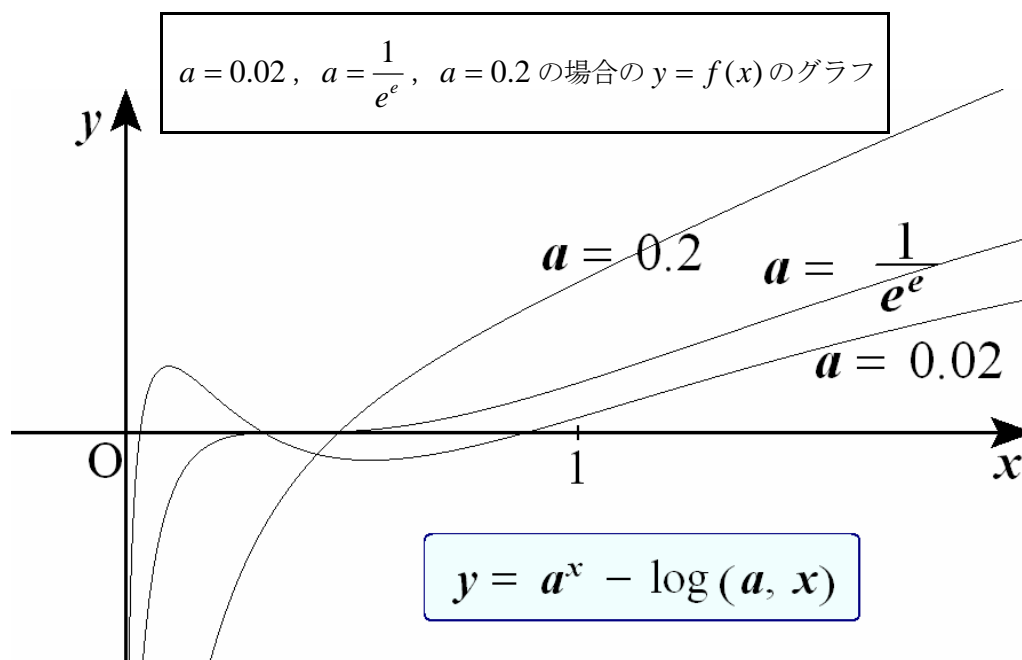


3 まとめ

2つのグラフ $y = a^x \cdots \textcircled{1}$ 、 $y = \log_a x \cdots \textcircled{2}$ の交点の個数は次のようになる。

a の範囲	$0 < a < \frac{1}{e^e}$	$\frac{1}{e^e} \leq a < 1$	$1 < a < e^{\frac{1}{e}}$	$a = e^{\frac{1}{e}}$	$e^{\frac{1}{e}} < a$
交点の個数	3個	1個	2個	1個	0個 (なし)

参考 $f(x) = a^x - \log_a x$ のグラフ ($0 < a < 1$ の場合)



春日井東高校 堀部和経

参考 $e^{\frac{1}{e}} = 1.444667861009766133658 \cdots$, $\frac{1}{e^e} = 0.0659880358453125370 \cdots$